

学校経営の全体構想



教科・領域ごとの本年度の努力点【指導の重点】		
教科	基礎的・基本的内容の確実な定着と個に応じた指導、学習規律の徹底	
道徳教育	規範意識の行動化を促す道徳の時間及び他教科、領域等の関連の推進	
特別活動	所属感や連帯感を育み、よりよい生活を築こうとする自主的・実践的態度の育成	
外国語活動	外国語に慣れ親しみ、進んでコミュニケーションを図ろうとする子どもの育成	
総合的な学習の時間	地域を生かした様々な体験を通じた問題解決力と自分の生き方を高める活動の充実	
人権教育	人権意識を高め、主体的に学び、協力して高まる活動の充実	
生徒指導	児童理解に努め、一人一人の生活や学習活動を支援し、自己存在感をもたせるようにする。	
キャリア教育	児童一人一人のキャリア発達に必要な意欲・態度を育てる体験活動を工夫する。	
健康	学校保健教育	健康を管理する能力と基礎体力の向上の育成を図る。
	学校安全教育	安全生活に必要な事柄を理解させ、進んで決まりを守り安全に行動する習慣や態度の育成
	食に関する指導（学校給食）	正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ、自ら健康管理ができるような指導の充実 給食時間の基本的行動様式を身につけさせる。
特別支援教育	学校体制の支援組織を構築し、児童一人一人のニーズに対応した支援を行う。	
情報教育	情報及び情報手段を主体的に選択し、活用しようとする実践的態度の育成	
学校図書館教育	読書活動の充実を図り、望ましい読書習慣の形成や情報を収集・選択活用する能力の育成	